

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

令和5年6月23日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

滋賀県野洲市野洲612番地

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

近江キルト株式会社

代表取締役社長 山下 心吾

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（第21条第1項
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項）
の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称 および代表者の氏名）	近江キルト株式会社 代表取締役社長 山下 心吾
事業者の住所 （法人にあっては、主たる 事務所の所在地）	滋賀県野洲市野洲612番地

1 事業所の概要

事業所の名称	近江キルト株式会社				
事業所の所在地	滋賀県野洲市野洲612番地				
主たる事業	細分類番号	1	1	9	1 寝具製造業
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を 県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室 効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を 県内に有する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者				

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	令和3 年度 ~ 令和4 年度
報告対象年度	令和4 年度

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善対策	空調温度設定緩和による省エネ	継続実施中
2	運用改善対策	空調機のフィルタ清掃による省エネ	継続実施中
3	運用改善対策	コンプレッサの省エネベルトによる省エネ	計画・検討中
4	設備導入対策	最新高効率照明設備への変更による省エネ	令和3年度に実施
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

【目標】
 基準年度(令和2年度)と比較して、計画終了時(令和4年度)に以下目標数値の達成を目指す。
 尚、令和3年度の報告は、途中経過報告とする。
 ①電力使用量: 基準年度から 4,000kWh削減
 ②CO₂排出量: 基準年度から 2t-CO₂削減

※実績を目標と適切に対比させるため、計画期間中の温室効果ガス排出量の算定は、令和2年度(0.340kgCO₂/kWh 関西電力調整前)の係数に固定して計算する。

【結果】
 ①電力使用量: 1,618kWh削減(令和2年度: 35,870kWh→令和4年度: 34,252kWh)
 ②CO₂排出量: 1t-CO₂削減(令和2年度: 12t-CO₂→令和4年度: 11t-CO₂)

【評価】
 目標①②共に未達成という結果になったが、昨今の気温の変化により計画時よりも空調(冷房・暖房共に)の使用時間が増えた事で、思うように電力を削減出来なかった事が要因だと考えられる。
 今年度で報告は終了となるが、今後も出来る範囲の取り組みで、省エネ対策に取り組んでいこうと思う。